

安全・安心のまちづくりを目指して

市と綾部警察署が協定を締結



大野秀一綾部警察署長（右）と山崎市長による協定の締結式

講師 「反社会的勢力から
綾部市民を守る」
京都府暴力追放
運動推進センター
上原 忠



参加者全員による大会宣言

市と綾部警察署は11月26日、I・Tビル(西町一丁目)で「安全・安心のまちづくりに係る協定」の締結式を開催しました。式典後に開かれた、安全・安心のまちづくり綾部市民大会(市安全・安心のまちづくり推進協議会と社会を明るくする運動綾部地区推進委員会主催)には約1000人が参加。安全で安心して生活できる地域社会の実現を目指すための重点目標を、大会宣言として全員で読み上げました。

警察署と緊密に連携

締結式では、綾部警察署の渡邊和彦・生活安全課長が「市の平成29年の犯罪発生件数は107件で、平成14年から減少している。一方で、インターネットを使った詐欺などの新たな犯罪や想定を超える災害が発生。関係各所の連携が求められている」などと、協定の趣旨を説明。今後、市と綾部警察署がより一層緊密に連携し、安全・安心に向けた施策を展開していきます。

暴力団には注意を

安全・安心のまちづくり綾部市民大会では、府暴力追放運動推進センターの上原忠

晴・事業課長が講演。講師が暴力団員に扮し、覚えい剤や特殊詐欺の仕組み、襲われた時の対処方法などを実演しました。その上で、被害を防ぐためには▽自分の情報を与えない▽家族と犯罪について話し、常に警戒心を持つ▽被害に遭ったらすぐ警察へ連絡するーなどを心掛けるよう、訴えました。



「自分の身を守るために、常に警戒心を持って」と呼び掛ける上原事業課長

1人で悩まず相談を

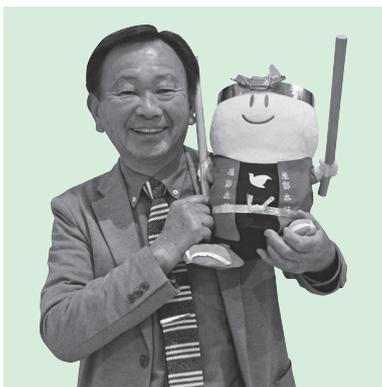
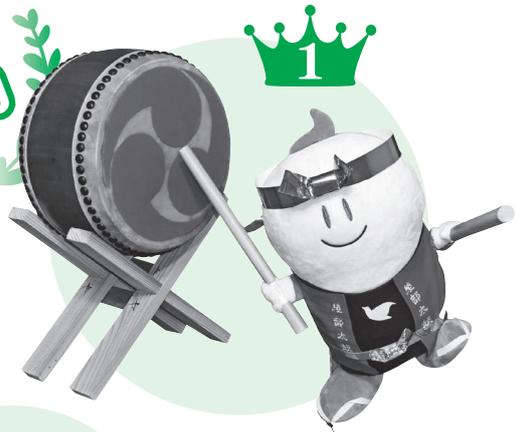
不当な要求を受けた場合や犯罪被害に遭ったら、1人で悩まず、家族や各機関などに相談してください。

- 府暴力追放運動推進センター ☎075(451)8930
- 京都弁護士会 ☎075(231)2383
- 綾部警察署 ☎(43)0110
- 府警察本部組織犯罪対策第2課(暴力団についての相談) ☎075(451)6888

まゆピー着せ替えコンテスト

～グランプリ決まる～

市が本年度初開催した「まゆピー着せ替えコンテスト」。まゆピーのぬいぐるみに衣装を着せた力作20点の中から、人気投票でグランプリが決定しました。



石原信明さん(本町二丁目)

太鼓の迫力が感じられるよう、衣装だけでなく、ばちの角度やポーズにもこだわりました。まゆピーの胸にはハトをあしらひ、平和への思いを表現しています。グランプリに選ばれてとてもうれしく思います。

グランプリに輝いたのは、エントリーナンバー⑫の「一届け、平和の心―熱演!まゆピー『綾部太鼓』」(51票)!! 写真。法被に身を包んだまゆピーが鉢巻きを締めて太鼓をたたき、躍動感あふれる作品

綾部らしさを注目集める

また、市は今後応募作品を活用し、ライNSTAMPを作成予定。詳細は決まり次第、本紙等でお知らせします。



市内外から110もの投票をいただき、ありがとうございました。また広報あやべねっとに対するご意見、ご感想も寄せられました。今後の紙面作りの参考にさせていただきます。

です。「綾部らしい」、「細部までこだわりを感じる」と、多くの票を獲得しました。グランプリに次ぐ2位は⑬「ハロウィンまゆピー」(10票)、3位は同率で④「アメリカンまゆピー」と⑩「サンタまゆピー」(8票)でした。

作品はライNSTAMPに

着せ替えを作る型紙等は、引き続き市ホームページで公開していきますのでご利用ください。ぬいぐるみは、あやべ特産館(青野町)やあやべ観光案内所(駅前通り)、市観光協会オンラインショップ「あやせれ」で購入できます。



ふるさと難民

ふるさとと難民とは、「故郷はどこですか?」と問われて明確に答えられない人という言葉だが、そもそも「ふるさと」とは何であろうか。辞書的には「生まれ育った場所」であるが、情動的な意味合いでは「想い出のたくさん詰まった所」であり、まさに♪鬼追いしかの山♪のイメージだ。これに「難民」が付くと、都会の新興住宅地で育った世代や親の都合で引っ越しを繰り返した人を指す表現に使われるもので、何度も転校を余儀なくされた私の子らもふるさとと難民といえようか。

その故郷で市長に就任して以来、中学3年生全員に直接語りかける「市長のふるさと講座」を継続している。その中では「皆には素晴らしい故郷があるが、誰にでもあるわけでない」そして「その故郷は絶対に皆を裏切ることはない」とのメッセージを発する。長い人生は山あり谷あり:時には騙されたり辛かったりすることもあるが、ふるさとの親や友達、先生や近所の人たちはきっと皆を温かく迎えてくれる:だからいつでも戻っておいで!と、声を大にして伝えている。

山崎善也(綾部市長)

天文館 正月のミニ飾り

12月26日(水)・27日(木)



天文館でわらや竹などを使って、しめ縄飾りや小さな門松が作れます。受け付けは午前10時から午後4時まで。詳しくは天文館 ☎(42)8080 FAX(42)7877へ。

FMいかる 年忘れオールリクエスト番組

12月28日(金)

FMいかるでは午前10時から午後6時まで年末特別番組を放送。昭和と平成の曲を思い出とともに振り返ります。リクエストをした人に豪華景品の当たる抽選会も。詳しくはFMいかる ☎(42)9988 FAX(42)9977へ。



**年末年始の
主な催し**
 年末年始の主な催しと各施設の
 休館・休業日をお知らせします。



元旦寺山山頂国旗掲揚式 1月1日(火・祝)

元旦は、午前7時から日本ボーイスカウト綾部第2団らが藤山(寺山)で国旗と市旗、世界連邦旗を掲揚。市民憲章の唱和や「平和の鐘」の打ち初めなどが行われます。

消防出初式

1月13日(日)

市は午前9時30分から、市民センター(並松町)で消防出初式を開催。東綾公園(川糸町)で儀式放水、西町アイタウンでパレードを行います。



第68回綾部市成人式 1月13日(日)

市は午後1時から、中丹文化会館(里町)で第68回綾部市成人式を開催。ご家族も入場できます。=詳しくは本紙お知らせ版参照。

施設名	12月							1月						
	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7
	火	水	木	金	土	日	月	火・祝	水	木	金	土	日	月
市役所	開			(休)一部業務は8:30~17:00、日直が受け付け。水道は緊急時に対応				開	(休)		開			
クリーンセンター	開			(開)年末特別収集あり(本紙11月号参照)				(休)			開	(休)	開	
斎場	開			(開)葬儀のみ				(休)利用予約のみ 13:00~17:00受け付け	開					
図書館	(休)	開	(休)				開			(休)	開			
天文館	(休)	開	28日は16:30まで				(休)			開		(休)		
資料館	開			(休)				開						
あいセンター	開			(休)				開						
上林いきいきセンター	開			(休)バス待合室は使用可能				開	(休)	開				
保健福祉センター	開			(休)				開	(休)	施設の 使用は可能		開		
市立病院	開			(休)救急対応のみ				開	(休)	開				
あやべ健康プラザ	開		(休)	開		17:00 まで		(休)			開			
観光案内所	開			(開)待合室のみ				開		開				
あやべ特産館	(休)	開			(休)				開					

※あやべ温泉は施設改修のため平成31年2月28日まで休館



物部公民館が 文部科学大臣表彰

物部公民館が第71回優良公民館表彰（文部科学省主催）で、文部科学大臣表彰を受賞。山崎善也市長らが11月6日、山内三弘館長から喜びの報告を受けました。同公民館は、「誰もが住みたい！住み続けたい！物部」にするため、まず集い、学び合い、そしてつながり合う」を目標に、さまざまな取り組みを実施。地域内の小学校等との連携や世代間交流、公民館報やSNSを活用した情報発信などが、高く評価されました。

常熟市医療衛生交流団が来綾

中国・常熟市医療衛生交流団（魏奇団長）が11月12日から14日までの日程で来綾。市内施設や市立病院の視察等を行いました。平成14年度に同病院で2か月間の研修をしていた盛暁東・常熟市第二人民病院副院長は「久しぶりに綾部に来られてうれしい。市立病院は設備が整っており、何より患者への思いやりを感じる」と話していました。



市民駅伝 — 660人が力走

市や市小学校体育連盟などは11月25日、上杉町の総合運動公園を発着点に第34回綾部市民駅伝競走大会と第28回綾部市小学生駅伝競走大会を開催しました。今年は134チーム、660人が参加。小学5、6年生が6.5キロ、中学生以上が13キロのコースで健脚を競いました。

あやバス乗車人数が300万人突破

あやベ市民バス（愛称：あやバス）の乗車人数が12月2日、300万人を突破しました。栗町の佐々木悦子さんと孫の希星さん、福井姫菜さん、花菜さんが記念の乗客となり、JR綾部駅南口バス停で出迎えた山崎善也市長が記念品を贈呈して祝いました。平成17年4月に運行を開始したあやバス。「乗って育てるがんばれあやバス」を合言葉に、一日600人を超える人にご利用いただいています。

